

# 和歌山縣報

第九百四十五號

明治四十三年一月二十四日

## ○縣令

○和歌山縣令第九號

產業組合取扱規程左ノ通相定ム

明治四十三年一月二十四日

和歌山縣知事 川上親晴

### 產業組合取扱規程

- 第一條 產業組合又ハ產業組合聯合會ノ設立許可申請ニハ各二通ノ定款ヲ添付スヘシ
- 第二條 前條ノ定款ニハ產業組合法第九條ニ依ルノ外設立者ノ住所職業ヲ記載スヘシ
- 第三條 信用組合又ハ信用組合ヲ兼營セル組合ニシテ產業組合法第一條第二項ノ規定ニ依リ組合員外ノモノニテ組合ニ加入豫約ヲ爲シタル者ノ貯金ノ取扱シ爲サムトスルトキハ其旨定款ニ規定スルノ外左ノ規定ヲ設クヘシ
- 一 加入豫約者ノ資格
  - 二 加入豫約ノ手續
  - 三 加入豫約者ノ組合加入手續

第四條

左ノ各號ノ場合ニ於ケル認可申請書ニハ其理由書ヲ添付スヘシ

一 信用組合ノ區域市町村以上ニ渉ル必要アルトキ

一 聯合會ノ區域縣以上ニ渉ル必要アルトキ

一 聯合會ノ理事及監事ヲ所屬組合又ハ所屬聯合會ノ理事又ハ監事ニ非サル者ヨリ選任スル必要アルトキ

第五條

左ノ各號ノ場合ニ於テハ設立許可申請書又ハ定款變更認可申請書ニ其ノ理由書ヲ添付スヘシ

一 組合ノ出資一口ノ金額五十圓ヲ越ユル必要アルトキ

一 聯合會ノ出資一口ノ金額五百圓ヲ越ユル必要アルトキ

一 組合又ハ聯合會ノ事業年度曆年ニ依テサルトキ

第六條 組合又ハ聯合會ノ理事ハ其設立ノ許可ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ出資第一回ノ拂込ヲ爲スヘキ旨ヲ組合員ニ催告スヘシ

設立許可後一箇月ヲ經テ前項ノ拂込ヲ完了セサルトキハ其事由ヲ知事ニ報告スヘシ

前二項ノ場合ニ於ケル期間ノ計算ハ許可ノ指令書到達ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第七條

組合又ハ聯合會ハ主タル事務所ニ其ノ名稱ヲ記載シタル標札ヲ掲クヘシ

第八條

組合又ハ聯合會カ最初其ノ事業ヲ開始セムトスルトキハ臨時總會又ハ臨時總代會ヲ召集ス

左ノ事項ニ關スル決議ヲ爲スヘシ但シ定款ニ別段ノ規定アルトキハ此限ニ在ラス  
一 其ノ年度ニ於テ借入ル、コトヲ得ヘキ最高金額(組合及聯合會)

一 一組合員若ハ一所屬組合又ハ一所屬聯合會ニ貸付スルコトヲ得ヘキ最高金額(信用組合及信用組合聯合會)

一 加工料使用料又ハ歩合金(信用組合及信用組合聯合會ヲ除キタル組合及聯合會)

一 品等査定ノ標準(販賣組合及販賣組合聯合會)

一 諸規則類ノ制定(組合及聯合會)

一 其他必要ノ事項(全上)

前項ノ規定ハ兼營ノ組合又ハ聯合會ニ之ヲ準用ス

第九條 組合又ハ聯合會ノ理事ハ設立登記ヲ爲シタルトキハ直ニ商法第二十六條ニ準シ財産目録及貸借對照表ヲ作製シ組合員ノ閱覽ニ供スヘシ

第十條 産業組合法施行規則第十二條第三項ニ依リ理事カ組合又ハ聯合會ニ於ケル借入額ノ最高限度ヲ知事ニ報告スルトキハ其ノ借入金豫定用途ノ要領ヲ記載スヘシ

借入金ヲ前項ノ豫定用途以外ニ充用シタルトキハ理事ハ直ニ其ノ用途ヲ知事ニ報告スヘシ

第十一條 組合又ハ聯合會ノ總會ニ於テ解散ヲ決議シタルトキハ理事ハ直ニ其ノ事由ヲ詳具シ知事ニ報告スヘシ

第十二條 組合財産ニ重大ナル缺損又ハ組合存立上重要ナル關係ヲ有スル事項ヲ生ジタルトキハ理事又ハ監事ハ其ノ事由ヲ具シ知事ニ報告スヘシ

第十三條 組合又ハ聯合會ハ第一號様式ニ依リ總會ノ決議録ヲ作製スヘシ

第十四條 産業組合法ノ規定ニ依リ組合員ヨリ總會ノ招集ヲ請求シタルトキハ理事ハ一箇月以内

ニ之ヲ招集スヘシ

第十五條 組合員名簿ハ第二號様式ニ依リ之ヲ整理スヘシ

第十六條 組合又ハ聯合會ハ組合員ノ拂込ヲ証スル爲メ第三號様式ニ依リ出資券ヲ作製シ拂込ノ

都度之ヲ記入シテ組合員ニ交付スヘシ

第十七條 産業組合法第三十條第一項ニ依ル財産目錄貸借對照表及事業報告書並剩餘金處分案ハ

第四號様式ニ依リ作製シ總會又ハ總代會ノ承認ヲ經タル日ヨリ一週間以内ニ之ヲ知事ニ差出スヘシ

前項ノ書類ニハ監事ノ意見書及之ヲ決議シタル總會又ハ總代會ノ決議録ノ謄本ヲ添付スヘシ

第十八條 事業執行ニ關スル規則其ノ他重要ナル規定ヲ制定シタルトキハ其謄本ヲ添付シ直ニ之

ヲ知事ニ報告スヘシ

第十九條 産業組合法施行規則第十三條ノ認可申請書ニハ同條列記ノ書類ノ外産業組合法第四十

條及第四十一條ノ手續ヲ履行シタルコトヲ証明スル書類ヲ添付スヘシ

前項ノ規定ハ組織變更ニ因リ組合員ノ責任ヲ減少スル場合ニ之ヲ準用ス

第二十條 産業組合法施行規則第十七條ニ依ル加入又ハ脱退届出ハ加入又ハ脱退申込後五日以内

ニ之ヲ爲スヘシ

第二十一條 産業組合法施行規則第二十條ニ依ル届出ハ登記後一週間以内ニ之ヲ爲スヘシ

第二十二條 産業組合法第七十一條ニ依リ清算人ニ於テ財産目錄及貸借對照表ノ承認ヲ受ケタル

トキハ直ニ其謄本ヲ添付シ之ヲ知事ニ報告スヘシ

第二十三條 産業組合法第七十五條ニ於テ準用セル民法第八十三條ノ届出ハ産業組合法第七十三條ニ依ル總會ノ承認ヲ經タル決算報告書ノ謄本ヲ添付シ清算結了後十日以内ニ之ヲ爲スヘシ

第二十四條 本則中組合員トアルハ聯合會ノ所屬組合又ハ所屬聯合會ヲ含ム

附 則

明治三十七年本縣告示第三百二十號産業組合取扱手續ハ本規程施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

(第一號様式)

決 議 錄

明治何年何月何日午<sup>前</sup>後何時何々ニ於テ第何回通常總會(臨時總會)ヲ開ク

一 組合員總數 何名

一 出席者何名其氏名左ノ如シ

理事(組合長)

何 某

理事

何 某

監事

何 某

(以下出席者全員列記)

一 組合長何某議長トナル(組合長何某事故アリ理事何某代テ議長トナル)

一 會議ノ目的タル事項左ノ如シ

第一號 何々ノ件

第二號 何々ノ件

第三號 何々

一 第一號議案ハ原案ヲ可トスルモノ何名ニシテ同意多數ヲ以テ原案ノ通り可決確定ス

一 第二號議案ハ云々

一 第三號議案ハ云々

(以上第一、二、三號ハ議決經過ノ大要ヲ記載スヘシ)

一 午何時閉會ス

右會議ノ顛末ヲ記載シ記名捺印ス

年 月 日

議長	何	某
理事	何	某
監事	何	某
組合員	何	某
		印

備考

一本書式ハ一例ヲ示セルニ過キサルヲ以テ之ニ準シ相當調製スヘシ

(第二號様式)

組合員名簿

山崎山崎  
 第九四五番  
 明治四十三年一月二十四日  
 (第三種郵便物認可)

第丁		第 號							氏名		住所職業	
備考		保証金額ノ欄ハ保証責任ノ組合ニ限リ設クヘシ							出資口數		出資各口ノ取得年月日	
年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	明治	明治	年	年	
第七回金	第六回金	第五回金	第四回金	第三回金	第二回金	第一回金	回次	自第	第	日	日	
金	金	金	金	金	金	金	金	號	號	口	口	
金	金	金	金	金	金	金	額	第	第	日	日	
							ニ充タル金額	口	口	年	年	
							累					
							計					
							取	更	變			
							者印					
							保					
							証					
							金額					
							豫					
							備					

(第三號様式) 出資券

第 號

證

組合員

殿

一出資金

拂込 金額	年 月 日	証印	拂込 金額	年 月 日	証印
第一回金			第二回金		
第三回金	年 月 日		第四回金	年 月 日	
第五回金			第六回金		
第七回金			第八回金		
剰余金 ヨリ 拂込			剰余金 ヨリ 拂込		



剰余金 ヨリ拂金	剰余金 ヨリ拂金
-------------	-------------

右記名者ハ本組合(本聯合會)ノ定款ヲ遵守シ 口ノ出資  
加入者タル証トシテ此証券ヲ交付スル者也

何々 何々組合(何々 何々聯合會)  
責任

理事 (全 員) 印

監事 (全 員) 印

備考

- 一 拂込ノ回数欄ハ定款ニ依ル拂込回数ニ應シ適宜増減スヘシ
- 二 持分ノ讓渡等變更ニ對スル爲メ裏面ニ相當變更欄ヲ設クルヲ可トス

第四號様式

(甲)財産目錄様式 (信用組合ノ例其ノ他ノ組合モ之ニ準ス)

貸付金	資産
口	口
數	數
何	何
圓	圓

預	土	證	建	什	何	現	合	貯	豫	借	何	合	差
金	地	券	物	器	々	金	計	金	者	入	々	計	引
種類及各金額	地目及各面積	種類及各金額	所在棟數及坪數	種類及各點數				組合員數	豫約者ノ數	件			
何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何
圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

(乙)貸借對照表樣式

(信用組合ノ例其ノ他ノ組合モ之ニ準ス)

(注意) 物件及證券ノ價額ハ時價ヲ以テ表示スヘシ

貸		借	
種目	金額	種目	金額
拂込未済出資金		出資金	
貸付金		貯金	
土地		豫約者ノ貯金	
預金		借入金	
何證券		準備金	
建物		特別積立金	
什器		何々	
何々		何々	
現金		本年度剩餘金	
合計		合計	

(丙) 事業報告書様式 (信用組合ノ例其他ノ組合モ之ニ準ス)  
 一 組合員及出資口數

職 業 別	前年度未現在		本年度増加		本年度減少		本年度未現在	
	組合員數	出資口數	組合員數	出資口數	組合員數	出資口數	組合員數	出資口數
農 業	人	口	人	口	人	口	人	口
工 業								
商 業								
水 産 業								
林 業								
雜 業								
計								

(注意) 豫約者ヨリ加入シタル者ノ數及職業別ノ數ヲ附記スヘシ

二 出資拂込

年 度 區 別	各 自 拂 込	剩 餘 金 ヨ リ 拂 込	合 計

種目		金額	種目		金額
利		益	損		失
前年度未現在高					
本年度拂込高					
本年度拂戻高					
本年度未現在高					
<p>(注意) 「剩餘金ヨリ拂込」欄ノ本年度拂込高ハ前年度剩餘金處分ニ依リ配當セラレタル剩餘金ヲ記載スヘシ</p> <p>本年度拂戻高ノ記載實際拂戻ヲ爲シタル年度ニ屬スル分ヲ記載スヘシ</p>					
三 損 益 計 算					
貸付金利息			貯金利息		
預金利息			借入金利息		
土地收入			諸給料		
國債證券利息			旅費		
何々			通信費		

何々			
雑収入			
合計		合計	
差引利餘金			

四 借入金及其償還

前年度末現在高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末現在高
円十餘圓	円十餘圓	円十餘圓	円十餘圓

本年度ノ借入高ニ付テハ其元本ノ利息ハ其利息ノ種類ニ從ヒ記載スヘシ

五 總會又ハ總代会ノ決議

總會又ハ總代会ノ種類、開會ノ時期、施行規則第十二條ノ借入及貸付最高金額其他決議ノ要領等ヲ記スヘシ

(注意) 本事業報告書ノ承認ヲ爲スヘキ總會又ハ總代会ニ於ケル事項ハ翌年度ノ事業報告書中ニ記載スヘシ

六 事業ノ狀況

貸付、貯金取扱ノ繁閑、資金需要ノ狀況其他組合事業ニ付記載スヘシ

七 貸付金及其償還

區別	前年度未現在		本年度貸付		本年度償還		本年度未現在	
	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數
無擔保	圓拾錢厘	件	圓拾錢厘	件	圓拾錢厘	件	圓拾錢厘	件
有擔保								
計								

(注意) 物上擔保貸付ニ非サル貸付ハ無擔保貸付中ニ算入スヘシ貸付ノ目的擔保ノ種類ヲ附記スヘシ

八 貯金

前年度未現在	本年度受入	本年度拂戻	本年度未現在
金額	金額	金額	金額
員數	員數	員數	員數

九 貸付及貯金利率

貸付	金	貯金	金
年歩	日歩	年歩	日歩
		銭	銭

(注意) 利率數種アラハ之ヲ記入スヘシ利率ニ變更アリタルトキハ其ノ時期ヲモ記載スヘシ

十 豫約者ノ數及其貯金

前年度未現在	本年度受入	本年度拂戻	本年度未現在
金額	金額	金額	金額
員數	員數	員數	員數

十一 處務ノ要件

官廳ヘノ申請、報告、届出、廳官ノ檢査、命令、登記其ノ他重要ナル事項ヲ列記スヘシ

(丁) 剩餘金處分案様式

(信用組合ノ例其他ノ組合モ之ニ準ス)

- 一金何圓 本年度總益金
- 一金何圓 本年度總損金
- 差引



種目	前年度末現在高		本年度受入高		本年度販賣高		本年度末現在高	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額
何々々								
何々々								
何々々								
何々々								

受入又ハ販賣シタル物ノ數量及價額  
 (販賣組合)

(戊) 信用組合以外ノ各組合ニ付産業組合法施行規則第十一條第六號ニ關スル様式

一金何圓  
 此處分  
 一金何圓 (剩餘金ノ何分ノ一)  
 一金何圓 (何ニ對シ年何歩ノ割)  
 内何圓  
 一金何圓  
 一金何圓  
 何々々  
 本年度剩餘金  
 準備金  
 配當金  
 出資ノ拂込ニ充ツ  
 特別積立金  
 何々々



計

(注意) 「本年度末現在高」ノ價額ハ時價ヲ以テ示スヘシ

(生産組合)

生産シタル物ノ數量又ハ加工若ハ使ノ功程

(イ) 生産シタル物ノ種目別ノ數量

何々 何貫  
何々 何々

(ロ) 加工ノ功程

何々 何個又ハ何石ヲ何々セリ等

(ハ) 使用ノ功程

何々 何回何々セリ等

産業組合聯合會ヨリ差出スヘキ書類ノ様式ハ産業組合ヨリ差出スヘキ書類ノ様式ヲ準用ス但  
丙「事業報告書様式第一號中」組合員ノ職業別「欄ニハ」組合又ハ聯合會ノ種類「組合員數」ノ欄ニハ  
「組合又ハ聯合會ノ數」ヲ記載スヘシ

○告示

○和歌山縣告示第二十一號

土地收用法第九條ニ依リ送電線架設準備ノ爲メ明治四十三年二月一日ヨリ同年四月三十日迄  
左ノ土地ニ立入り測量ヲ爲スコトヲ和歌山水力電氣株式會社ニ許可セリ

明治四十三年一月二十四日

和歌山縣知事 川上親晴

立入ルヘキ土地ノ區域

海草郡

岡町村大字岡町 宮前村大字杭ノ瀬、手平、手平、出島、南出島、中島 三田村大字田尻、

阪田、和田

岡崎村大字西 安原村大字朝日、仁井邊、勝寺、相阪、江南、松原、桑山、馬場、井戸、

小瀬田

西山東村大字境原、頭陀寺、吉里 東山東村大字南畑、黒岩、黒谷 龜川村大字小野田、

且來、多田

巽村大字東畑、阪井 岡町村大字鹽道 宮前村大字新中島、小雜賀 安原村大字冬

野、吉原、廣原、本渡

大野村大字大野中、幡川、井田、山田 龜川村大字岡田 巽村大字汲澤、別

所、重根

那賀郡

中野上村大字沖野々 南野上村大字冷水、吹ヶ谷、海考谷、赤沼

有田郡

生石村大字上六川 五西月村大字西ヶ峯、中峯、有原、青田 鳥屋城村大字小川、長谷

川

岩倉村大字立石、川口 石垣村大字松原、修理川、字井苔 鳥屋城村大字撫養

日高郡

川中村大字三十井川、原日浦 川上村大字彌谷、皆瀬、上越方、下越方

○和歌山縣告示第二十二號

明治四十三年二月十五日ヨリ有出郡立尋常小學校准教員養成所卒業生ニ對シ尋常小學校准教員試驗檢定ヲ施行ス檢定ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ承知シ來二月五日限當廳ニ到着スヘキ豫定ヲ以テ成規ノ願書ヲ差出スヘシ

明治四十三年一月二十四日

和歌山縣知事 川上 親 晴

一 試驗場 有田郡役所

二 試驗日及時間割

月 日	時間割	科目	時間割	科目	時間割
二月十五日	自午前八時 至全十時	國語 講讀	自午前十時 至正午	國語 作文	自午後三時 至午後一時
二月十六日	修身	算術	地理		
二月十七日	教育 教授法	歷史	國語 習字	國語 習字	自午後一時 至午後三時半
			國語 習字	國語 習字	自午後三時半 至午後三時半

○和歌山縣告示第二十三號

北海道國有未開地ニシテ賣拂又ハ貸付スヘキ土地及特定地ヲ設定シタル箇所左記ノ通り告示セシ旨  
全廳長官ヨリ通知アリタリ

明治四十三年一月廿四日

和歌山縣知事 川上親晴

北海道廳告示第五百九十九號

明治四十二年九月北海道廳告示第四百三十一號ヲ以テ賣拂又ハ貸付地トシテ公示シタル石狩國上  
川郡鷹栖村字神居古潭二十五町步ヲ取消ス

明治四十二年十二月八日

北海道廳長官 河島醇

北海道廳告示第六百五號

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニヨリ賣拂又ハ貸付スヘキ土地及同法第三條ニヨリ  
設置シタル特定地左ノ如シ

圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十日

北海道廳長官 河島醇

賣拂又ハ貸付地

(函館支廳管内(區畫外))

國	郡	町村	大字	地名	概算地積	樹木有無
渡島	上磯	木古内	木古内	中野	六,四九三	雜樹點在
同	同	同	札荊	幸連甲	一〇,〇三三	無木
同	同	同	同	同乙	五,五三〇	雜樹疎林
同	同	茂別	石別	村前澤	八,五〇〇	無木
同	同	木古内	釜石	二ノ岱	七,五七八	同
同	龜田	七飯	峠下	小沼尻	九三,〇六一	雜小柴
日高	沙流	浦河支廳管内	門別	山モンマツ	六,四五〇	雜樹疎林
國	郡	町村	大字	區畫地名	概算地積	樹木有無
膽振	千歳	千歳、惠庭	千歳漁	千歳	三三,三三〇	無木
石狩	石狩	當別	上當別	上當別	一四,七三三	雜樹密林
同	同	同	當別	當別	三三,〇〇〇	無木
同	同	同	同	篠津(第一)	五,〇〇〇	同
同	同	當別	當別	當別	二五,〇〇〇	同
同	同	新篠津	新篠津	篠津(第二)	二〇,〇〇〇	同
同	札渥	江別	江別	當別	二〇,〇〇〇	同
同	石狩	當別	當別	篠津(第三)	二〇,〇〇〇	同

札幌支廳管内(區畫地)

特定地

札幌支廳管内(區畫地)

國

郡

町村

大字

區畫地名

石狩

石狩

當別

ホントーベツ

概算地積

樹木有無

雜樹精密林

北海道廳告示第六百十一號

二、五〇八、三三六

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依リ賣拂貸付スヘキ土地左ノ如シ

圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十日

賣拂又ハ貸付地

北海道廳長官

河島

醇

國 網走支廳管内(區畫外)

郡

町村

大字

地名

概算地積

樹木有無

北見

紋別

雄武

モオトイチブ

二、五〇八、三三六

北海道廳告示第六百十二號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス

圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十日



賣拂又ハ貸付地

北海道廳長官 河 島 醇

網走支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

地名 概算地積

樹木有無

北見 紋別 雄武

モオトイテア上流 七九、一〇二

北海道廳告示第六百十四號

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依リ賣拂貸付スヘキ土地及同法第三條ニ依リ設置

シタル特定地左ノ如シ

圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十一日

北海道廳長官 河 島 醇

賣拂又ハ貸付地

釧路支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

地名 概算地積

樹木有無

釧路 釧路 鳥取

鳥取甲 四五〇、三六二〇

無木地

同 同 同

同 乙 一四〇、四六〇九

同 同 同

同 丙ノ一 三九、九三六

同 同 同

同 丙ノ二 二五、八九二四

天鹽	石狩	同	後志	後志	同	膽振	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
上川	上川	同	岩内	奥尻	同	虻田	阿寒	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
劍淵	東川	上川支應管内	岩内支應管内	奥尻	同	室蘭支應管内	舌幸	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
		發足	小澤	釣懸	同	辨邊	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
北十八線沿	忠別原野北五條東 六號八號間區畫外	西小澤	大岩生	大岩生	同	ヨツキベツ	同壬	同辛	同庚	同巳	同戊	同丁	同丁	同丁	同丁	同丁	同丁
	オンチマツ原野	ピシヤムナイ				ホロメンベ	舌辛										
一七、〇〇七	九、三二四	五三、六二九 一一、三七九	一一、七三〇			九、九四二	三六、八二八	六、〇九一	六、七三三	一〇、〇〇二	一五、六四七	六三、九九六	九五、六四二				
無木地	無木地	無木地	雜樹疎林	雜樹疎林	雜樹疎林	無木地	雜樹疎林	無木地	無木地	無木地	無木地	無木地	無木地	無木地	無木地	無木地	無木地

石狩	札幌支廳管内	札幌	札幌	雁木	對雁村界沿甲	一、三、四二五	無木地
同	同	同	同	同	乙	六、三〇八	同
北見	網走支廳管内	網走	網走	網走	クツチャロ甲	一三、四三三	雜樹疎林
同	同	同	同	同	乙	一四、六八六	同
同	同	同	同	同	丙	五、〇〇〇	同
國	増毛支廳管内(區畫地)	郡	町村	大字	區畫地名		概算地積
天鹽	苦前	苦前	苦前	力畫	古丹別	五、〇〇〇	樹木有無
北見	網走支廳管内	斜里	止別	上斜里		五、〇〇〇	雜樹林
天鹽	上川支廳管内	中川	下名寄	チエブソ		二五、一八三	雜樹疎林
特定地							
國	函館支廳管内(區畫地)	郡	町村	大字	區畫地名		概算地積
渡島	山越	八雲	八雲	八雲	ペンケルメシメ	一四、一八〇	樹木有無
							雜樹疎林

河西支廳管内  
 河東 音更 音更 下土幌

三三、二六五

北海道廳告示第六百二十三號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス

編入前賣拂ノ出願ヲ爲シタル者ハ北海道國有未開地處分法ニ依リ更ニ出願スヘシ  
 圖面ハ北海道廳及所屬支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十四日

北海道廳長官 河 島 醇

賣拂又ハ貸付地

上川支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字  
 天鹽 上川 劍淵

地名 概算地積  
 ベオツマ 二、四〇五、九二〇

樹木有無

北海道廳告示第六百二十六號

明治四十一年七月北海道廳告示第四百十號ヲ以テ公示シタル北見國枝幸郡枝幸村大

字下

幌別原野特定地三百七十八町五反六步ノ内四町七反步ヲ北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ變更ス

明治四十二年十二月十五日

北海道廳長官 河 島 醇

北海道廳告示第六百三十四號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス

編入前賣拂ノ出願ヲ爲シタルモノハ北海道國有未開地處分法ニ依リ更ニ出願スヘシ

圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十七日

北海道廳長官 河 島 醇

賣拂又ハ貸付地

上川支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

地名 概算地積

樹木有無

石狩 上川 鷹栖 伊納停車場山手 一三八、六四一八

同 空知 上富良野 上フタヌ區畫地 西十三線沿革 二九、九七二七

函館支廳管内

渡島 龜田 戸井 原木川奥 一三八、六四一七

檜山支廳管内

後志 瀨棚 瀨棚 瀨棚 八、川右岸 一六、八九一七

小樽支廳管内

同

古平

古平

濱町

濱町奥

五六、六八三

同

岩内

泊

茅沼

茅沼炭山裏手

六八、〇六七

室蘭支廳管内

膽振

有球

壯警

札幌支廳管内

シリベツ、オロウエン  
シリベツ區畫地間

三〇、一四一七

石狩

濱益

濱益

川下

ヒサンベツ川沿

一五、一二五

北海道廳告示第六百四十四號

明治四十一年八月北海道廳告示第五百二號賣拂及ハ貸付地中釧路國釧路郡鳥取村鳥取村界沿八十  
六町步ヲ取消ス

明治四十二年十二月十九日

北海道告示第六百四十五號

北海道廳長官

河 島

醇

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依リ賣拂貸付スヘキ土地及同法第三條ニ依リ設置  
シタル特定地左ノ如シ

圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十九日

北海道廳長官

河 島

醇

賣拂又ハ貸付地

宗谷支應管内(區畫外)

同 郡 町村 大字

北見 宗谷 宗谷 地名

宗谷支應管内(區畫地)

國 郡 町村 大字

北見 宗谷 稚内 北海

同 同 同 聲間

同 同 宗谷 宗谷 頰別

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

オニキリヘツ

概算地積 九、七〇八

樹木有無

區畫地名

概算地積

樹木有無

ユーチ

九、四七二

樹木有無

カラキトオマナイ

五、四二二

樹木無

頰別

二六〇、二二〇

潤葉樹疎林

トキマイ

三六、二二〇

針潤混合林

チコイヘツ

七四、八三〇

同

オエシユヘツ

一一一、一〇六

針潤混合林

千藏

三〇、〇〇〇

同

當別

二五、〇〇〇

同

幌向(第一)

九九、六六〇

同

同(第三)

五、〇〇〇

同

釧路支應管内

釧路 白糠 白糠  
 同 同 尺別  
 特定地

上茶路  
 音別  
 一七、三〇六  
 五、〇〇〇

雜樹疎林  
 同

宗谷支廳管内(區畫地)

國 郡 町村 大字  
 北見 宗谷 宗谷  
 同 同 同

區畫地名  
 マシユボ、イ  
 一三八、二二三  
 三、〇〇〇

樹木有無  
 濶葉樹疎林  
 同

北海道廳告示第六百四十六號

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依リ賣拂又ハ貸付メヘキ土地左ノ如シ  
 圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十二年十二月十九日

北海道廳長官 河 島 醇

賣拂又ハ貸付地

函館支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字  
 渡島 上磯 木古内 木古内  
 同 同 知内 知内  
 同 同 同 同

地名  
 蛇内 建川  
 サナナシ  
 概算地積  
 九、六三三  
 八、四三〇  
 一四、八四二

樹木有無  
 無木  
 同 同





同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 乙 乙 乙 乙 乙 乙 乙

八、三五七  
四、〇一八、二七  
一八、一九六  
二四、六九〇  
一五、九〇六  
二〇、四〇一  
一六、一五六  
六、三三四

無木  
同  
同  
同  
同  
同  
同  
同

○辞令

○明治四十三年一月二十日

(各通)

染織講習會講師ヲ命ス

○明治四十三年一月二十一日

東牟婁郡役所物品出納吏ヲ免ス

東牟婁郡役所物品出納吏ヲ命ス

○明治四十三年一月二十二日

技師 相川 規一  
技手 宇佐美 新編

東牟婁郡書記 連水 兼吉  
東牟婁郡書記 清原 清

七級俸當分月俸四拾貳圓ヲ給ス

新宮中學校教諭 阿久津 吉五郎

### ○町村吏員ノ異動

○明治四十三年一月十九日認可

西牟婁郡湊村長 佐山 正吉

○明治四十三年一月二十一日認可

西牟婁郡万呂村助役 片山 仁兵衛

### ○彙報

○廢職 本縣立新宮中學校教諭土佐林勇雄ハ明治四十二年十二月三十一日清國聘用期限滿了ニ付廢職者トナレリ

○觀象

自一月十九日至一月廿一日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	一月十九日		一月二十日		一月廿一日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六一耗六	七六八耗三	七六二耗六	七六八耗六	七六一耗九	七五九耗八
平均氣溫	一〇度七	五度〇	九度四	五度〇	六度九	一〇度六
最高氣溫	一七度八	八度六	一四度五	八度七	八度五	一七度四
最低氣溫	二度七	二度六	五度六	二度二	五度〇	三度七
最多風向	南	北西	北々東	北	北	南西
平均風力	六米八	三米三	四米八八	二米四	二米二	五米五
天氣	曇夜雨	半晴	曇	晴後曇	曇微雨	雨
降水量	六耗三	—	八耗四	〇耗〇	〇耗四	三七耗〇
記事雜象	午后降雨夜間南西 ノ暴風吹ク	—	夜間降雨	夜間降雨	時々微雨	終日降雨午前十 時ヨリ夕刻迄雨 寄ノ強風吹ク

明治三十三年一月二十三日印刷  
明治三十三年一月二十四日發行  
(一月十九日、二十日、二十五日、二十八日、三十一日發行)

和歌山縣知事 官房

和歌山市北休賀町六番地  
印刷所 和歌山市北休賀町六番地  
電話 七